

## 請 願 文 書 表

受付番号	第16号
受付年月日	平成28年5月30日
件 名	後期高齢者医療制度の保険料の軽減特例の維持、継続と、 保険料の引き下げを求める請願書
請 願 者	三田市 <span style="background-color: black; color: black;">XXXXXXXXXX</span> 全日本年金者組合三田支部 支部長 田中 千春
要 旨	<p><b>【請願趣旨】</b></p> <p>後期高齢者医療制度は、75歳以上人口の増加がすべての世代の負担や保険料に直接はね返る仕組みとされており、2008年の制度導入後、すでに3回にわたり保険料の値上げがされました。</p> <p>政府は、被保険者の半数を超える865万人に適用されている保険料軽減特例措置を2017年度から廃止しようとしています。</p> <p>後期高齢者医療保険料はもとより、介護保険料など社会保障にかかる高齢者の負担は増え続け、電気・ガスなどの公共料金をはじめあいつぐ諸物価値上げ、平成29年度には消費税率の引き上げが予定されています。加えてわずかな年金も特例水準解消につづきマクロ経済スライドの導入により大幅に軽減されるなど高齢者の生活は大変苦しくなっています。</p> <p>特に低所得者である高齢者の生活を取り巻く状況は厳しくなることが予測されます。</p> <p>以上の主旨から私たちは、あらためて保険料の軽減特例措置を維持、継続するとともに、国の公費負担率の引き上げ、財政安定化基金の活用などで、保険料を引き下げよう請願いたします。</p> <p><b>【請願事項】</b></p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1、保険料の軽減特例措置を維持、継続するとともに、恒久制度とすることを求めます。</li> <li>2、次期改定にあたって保険料を引き下げてください。</li> </ol>
紹介議員	長谷川 美樹
付託委員会	福祉教育常任委員会